

「救命センターICUにおけるリハビリカンファレンスの実態に関する研究」  
協議内容の研究利用について

当救命センターは重症疾患患者さんの中で、特に外傷患者さんの割合が多いです。様々な医学的問題を解決しながら、患者さんの機能低下を予防・維持するために早期リハビリテーションの介入が必要です。

早期リハビリテーションの達成のためには、リハビリテーションスタッフと医師、看護師など多職種の連携が必要です。その情報共有としてリハビリテーションカンファレンスを行っています。今回、救命センターICUへ入院された患者さんのリハビリテーションカンファレンスの実態を明らかにすることを目的とした研究を行うこととなりました。

調査対象となるのは2017年7月～2018年10月に救命センターICUに入院されていた患者さんです。調査項目は、リハビリカンファレンスで協議された内容です。その中には、病名、治療目標、看護問題、リハビリプランなどが含まれます。これらのデータにおいて、全ての患者さんは匿名化され、名前や住所など、人を特定するプライバシーに関する情報が外部に漏れる事は無く、また、何らかの負担が生じることもございません。

収集したデータは、研究責任者が、研究に用いられる情報等を適切に保管し、廃棄する際は、匿名化し個人情報に注意して処理いたします。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告させていただく可能性があります

本研究の調査対象の患者様で、調査に同意されない方はお申し出ください。

このお知らせは2019年1月16日より2020年3月31日まで、りんくう総合医療センターHP内に提示します。

この件に関しまして、ご質問などございましたら、下記の研究責任者に遠慮無くお訪ねください。

りんくう総合医療センター・大阪府泉州救命救急センターEICU 看護師 下田美由紀  
電話番号 072-469-3111